

音楽

音楽活動によって生まれる楽しさや喜びを実感する授業づくり

授業づくりのポイント

※数字は題材計画の例と対応

- ① 育成を目指す資質・能力を明確にし、思考・判断のよりどころとなる、音楽を形づくっている主な要素を焦点化した授業を構想する。
- ② 児童生徒の実態把握と十分な教材研究に基づいて題材を構想する。また、ICTを効果的に活用するなどして学習過程の充実を図る。
- ③ 児童生徒が音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさや価値を考えたりすることができるよう、他者と協働しながら音楽活動と言語活動を行き来する場面を設定する。
- ④ 観点別の学習状況について、児童生徒が様々な音楽表現を試行錯誤している様子を把握した上で、評価を行う。

歌唱と器楽を組み合わせ、特徴を捉えた表現を工夫する題材計画の例

小学校第4学年 題材名「曲のとくちょうをとらえて表現しよう」(A表現)

◇題材の目標(一部)

- ・「とんび」「エーデルワイス」の曲想と音楽の構造との関わり等について気付くとともに、思いや意図に合った音楽表現をするために必要な技能を身に付ける。【知識及び技能】
- ・「とんび」「エーデルワイス」の旋律、強弱、フレーズ、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもつ。【思考力、判断力、表現力等】

教材曲

「とんび」／「エーデルワイス」

A 1～4小節／1～8小節
A' 5～8小節／9～16小節
B 9～12小節／17～24小節
A" 13～16小節／25～32小節

*両曲ともに二部形式(AA', BA")であり、Bの旋律の動きに変化がある。

題材を構想する際に、教師自身が教材曲を聴いたり、演奏したりすることで、旋律の特徴や共通点などを把握することができます。②

<学習内容> 「とんび」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いたことを生かして表現を工夫し、思いや意図をもつ。

SI: 前の時間はとんびが近づいてきて、去っていく様子を表すために、前半を強く、後半を弱く歌う工夫をしました。

T: 他にどのようなとんびの様子が想像できますか。強弱をヒントに考えてみましょう。
S2: BはAやA'などの旋律とは動きに違いがあるので、*f*(フォルテ)と*p*(ピアノ)を繰り返して歌いたいです。

SI: 同じ*f*(フォルテ)でも、とんびが優しく鳴いている様子を*f*(フォルテ)や*mf*(メゾフォルテ)の強弱の工夫で歌えるか試してみたいと思います。

S2: 同じ強めに歌うところでも、思い浮かべたとんびの様子で雰囲気が違うかもしれないね。



音楽を形づくっている主な要素を焦点化することにより、助言の内容が明確になります。①

意見交換する場面では、実際に演奏したり、表現を聴いたりする活動を促すことが大切です。③

◇題材の学習活動(全5時間)

次	時間	主な学習活動
1	1	「とんび」の歌詞の表す様子や旋律の反復等、曲の特徴を捉える。
	2	「とんび」の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付いたことを生かして表現を工夫し、思いや意図をもつ。
2	3	「エーデルワイス」の特徴を捉えてリコーダーで旋律を演奏する。
	4	「エーデルワイス」の特徴を捉えて表現を工夫する。
	5	グループごとに表現を工夫し、演奏する。

◇本時(2/5)の評価規準

旋律、強弱、フレーズ、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。【思考・判断・表現】(観察・記述)

<学習内容> 「とんび」での学習を想起し、「エーデルワイス」の表現に生かそうとする。また、演奏の仕方に関する知識と技能を身に付けてリコーダーを演奏する。

S2: 前半の旋律で反復するところが「とんび」に似ているなあ。

SI: A・A'の部分は、なめらかに吹けるように、ゆったりとした息で演奏しよう。

S2: Bの雰囲気が「とんび」も違ってたよね。「エーデルワイス」でも雰囲気の違いを出せるように工夫したいなあ。

SI: Bは、はずむ感じが合っていると思うから、はっきりしたタンギングで演奏してみようかな。



グループ活動時等に、発言内容や行動を観察し、児童の思いや意図を演奏表現につなげるために必要な技能を見取り、適切な助言をします。④

◇本時(4/5)の評価規準

リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音色や響きに気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けて演奏している。【知識・技能】(発言・記述)